

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	千葉県家庭教育支援チーム (呼称:すまいる)
②活動拠点	千葉県立真砂東小学校
③活動範囲	千葉県美浜区 真砂中学校区
④組織体制	6人 子育てサポーター 1人、主任児童員 1人、民生・児童委員 1人、 元PTA役員 1人、青少年育成委員会役員 1人、臨床心理士 1人
⑤活動開始年度	平成25年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 千葉県教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課 (TEL)043-245-5954 (E-mail) shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他(親子参加型プログラム)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
③活動内容	【具体的な活動内容】 1 学習機会の提供 乳幼児から思春期までの保護者を対象に、子育てについての講座を年に数回開催。家庭教育の啓発を行う。

	<p>2 相談対応(すまいる広場)の実施 保護者を対象に、臨床心理士などをファシリテーターとしたグループカウンセリング及び個別相談活動を実施する。</p> <p>3 親子参加型プログラム 児童及び保護者が協働活動を通じて、相互理解の深化、コミュニケーション能力の向上及び相互連携の推進を図ることを目的とし、年に数回実施する。活動の中で声掛けも行い、個別相談などへつなぐ場合もある。</p> <p>4 地域のネットワークづくり(地域協力者会議) 家庭教育支援チーム活動のためのネットワークづくりのための会議。学校、PTA、青少年育成委員会、保育所や幼稚園等の代表に参加いただき、子どもや子育て家庭の状況や各団体の取組みについて意見交換や教育、保健福祉現場との情報共有を図る。</p> <p>5 広報活動 チームの活動内容報告と、各種講座の開催等の家庭教育に関する情報提供を目的に広報紙を発行する。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・PTA等関係団体との連携・協力が進んでいる。 ・活動プログラムの充実を図るため、26年度から「親子参加型プログラム」を取り入れ、多くの参加者から好意的な評価を得ることができた。
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()